

2019年9月27日

株式会社ノリタケカンパニーリミテド

TOTO 株式会社

日本ガイシ株式会社

日本特殊陶業株式会社

ノリタケカンパニーリミテド、TOTO、日本ガイシ、日本特殊陶業、 固体酸化物形燃料電池に関する合弁会社設立に関するお知らせ

森村グループ4社(株式会社ノリタケカンパニーリミテド/社長:加藤 博、TOTO 株式会社/社長:喜多村 円、日本ガイシ株式会社/社長:大島 卓、日本特殊陶業株式会社/社長:川合 尊)は、2019年3月4日に固体酸化物形燃料電池(Solid Oxide Fuel Cell、以下 SOFC)に関する合弁会社の設立についての基本合意書締結後、具体的に4社による協議を重ね、合弁会社の概要が決定しました。

各社が技術を保有するSOFCは、小規模でも高効率な発電システムを実現できる可能性が期待され、家庭用、業務用、産業用など様々な領域において、エネルギー・環境問題への解決策の一つとして考えられています。

SOFCはセラミックスを中心材料とし、高温の反応性雰囲気中で動作させるため、技術的に難易度の高い開発を行わなければなりません。また、SOFCの商品化・実用化に向け、低コスト化と高耐久化には寿命評価が必要不可欠ですが、そのための研究開発には長い時間とコストが必要となります。このような状況の中、各社は、これまで培ってきたSOFCに関する技術・ノウハウなどを持ち寄り、それぞれの有する経営資源を融合することで早急な商品化の実現を目指します。

本件において、合弁会社の収益拡大に向けて森村グループ4社が緊密に連携し、企業価値の最大化を図ります。

□ 合弁会社の概要

(1)名称	森村 SOFC テクノロジー株式会社
(2)所在地	愛知県小牧市大字岩崎 2808
(3)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 美邦
(4)事業内容	家庭用、業務用および産業用(車載用を除く)の固体酸化物形燃料電池のセル、スタック、モジュールおよびシステムの研究・開発・製造・販売に係る事業(固体酸化物形燃料電池のセルの素材および部材の販売事業を除く)

(5)資本金	100 百万円
(6)設立年月日	2019 年 8 月 9 日
(7)事業開始年月日	2019 年 12 月 3 日(予定)
(8)決算期	3 月 31 日
(9)純資産	4,914 百万円
(10)総資産	4,914 百万円
(11)出資比率	株式会社ノリタケカンパニーリミテド:5% TOTO株式会社:20% 日本ガイシ株式会社:8% 日本特殊陶業株式会社:67%

注:TOTO株式会社および日本特殊陶業株式会社は、燃料電池関連部門の一部を分割し、合弁会社へ承継する吸収分割を行います。また、株式会社ノリタケカンパニーリミテドおよび日本ガイシ株式会社は、合弁会社へ現金による出資を行います。

なお、TOTO株式会社および日本特殊陶業株式会社の吸収分割の詳細内容につきましては、TOTO株式会社および日本特殊陶業株式会社が9月27日付にて公表しました適時開示資料「森村グループ4社における合弁会社の設立及び吸収分割契約締結に関するお知らせ」を参照ください。

□ 森村グループの歴史

日本のセラミック産業を代表する企業である、ノリタケカンパニーリミテド・TOTO・日本ガイシ・日本特殊陶業は、もりむらいちがさもん もりむらとよ森村市左衛門と森村豊兄弟によって創立された森村組を共通の源流としています。

1876 年	森村市左衛門と森村豊兄弟による森村組(現森村商事(株))創業
1904 年	日本陶器合名会社(現(株)ノリタケカンパニーリミテド)創立
1917 年	日本陶器合名会社の衛生陶器部門を分離し、東洋陶器(株)(現 TOTO(株))設立
1919 年	日本陶器合名会社の碍子部門を分離し、日本碍子(株)(現日本ガイシ(株))設立
1936 年	日本碍子(株)の NGK 点火栓部門等を分離し、日本特殊陶業(株)が設立

□ 当資料についての報道機関問い合わせ先

株式会社リタケカンパニーリミテド

広報室 担当 岩田 052-561-7110
名古屋市西区則武新町三丁目1番36号

TOTO 株式会社

広報部 東京広報グループ 担当 新津・佐藤 03-6836-2025
東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 24階
広報部 本社広報グループ 担当 木村 093-951-2901
北九州市小倉北区中島2-1-1

日本ガイシ株式会社

コーポレートコミュニケーション部 担当 松永・澤藤 052-872-7181
名古屋市瑞穂区須田町2番56号

日本特殊陶業株式会社

広報部 担当 内川・松野 052-872-5896
名古屋市瑞穂区高辻町14-18